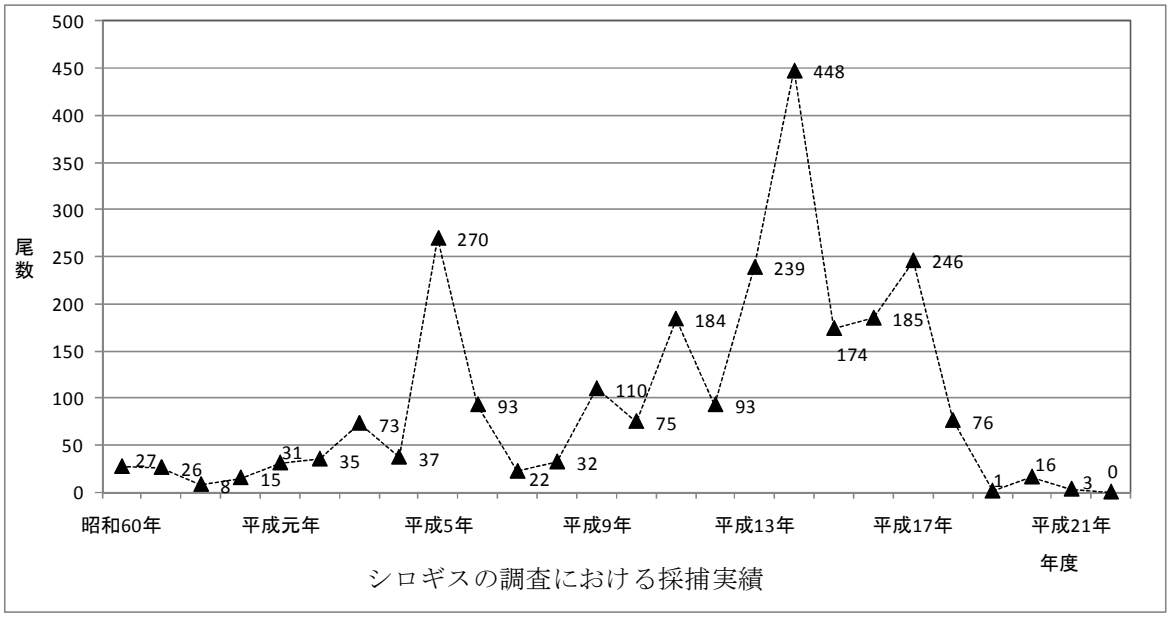
久しぶりのシロギス親魚

羽田空港浅場の平成 23 年 6 月 9 日の三枚網調査で久しぶりにシロギス親魚が採捕されました。大きさは全長で 24.5cm、体重 137 g と大きく、熟卵を持っていました。

東京湾のシロギスは江戸時代から釣りの対象魚として親しまれ、多くの釣り人の楽しみとなっていました。当協会では、羽田空港周辺浅場の水産生物の生息状況を貝桁網、延縄調査、三枚網等で調査していますが、その調査結果でも平成 18 年度までは多く採集され、本海域に定着したと判断しておりましたが、その後、激減してしまいました。

今回の久々の採捕で、今後の動向を注目しています。

シロギス（学名 *Sillago japonica*）全長 24.5cm、叉長 24.0cm
体重 137 g 、卵巣(透明卵(熟卵)あり)11 g



シロギスの調査における採捕実績